

## 【取組内容②】「インターネット上の動画教材の活用、外部専門家によるオンライン授業の実施」



## 【実践例⑧】 デジタルお道具箱の作成と活用

Googleサイトで作成したホームページに、生徒が学習を進めるのに便利なwebサイトや資料、動画等のリンクを掲載したもの。

「家庭学習」や、「自由進度学習」、「個別最適な学び」に効果を発揮することを期待している。また、小中一貫の観点から、生徒は、小中どちらのサイトにもアクセス可能で、小学校の振り返りや、中学校の展望が可能な内容になっている。

更に、教員用のデジタルお道具箱も作成中で、ICT活用に効果的なwebサイトや、実践例などを掲載し、小中の教師も互いの校種の指導内容を把握でき、実践に活用できるようにしている。



## 【実践例⑨】 第1学年社会科 [地理的分野]

現地在中の方とのオンライン交流

空間を超えた交流。社会科地理的分野でアジア州（マレーシア）、アフリカ州（ナイジェリア）、オセアニア州（オーストラリア）の学習の際に、「自分たちが学習したことは、本当にあっているのか」「現地でしかわからないことを聞いてみたい」「実際に現地在中の方と話してみたい」という学習に対する生徒の願いを叶えるために、現地在中の日本人の方に直接お話をさせていただく機会を設定した。それぞれの州を学ぶという目的を達成するために、熱心に質問し、情報を収集する生徒の姿が印象的な実践であった。第2学年では、日本各地の中学生とそれぞれの土地を紹介し合うことができるような実践を計画中である。